

日本独立リーググランドチャンピオンシップ2023開催概要

日程	曜日	対戦カード			
9月29日	金	準々決勝 第1試合 10:30～	愛媛マンダリンパイレーツ	対	HFL優勝チーム
		準々決勝 第2試合 14:00～	徳島インディゴソックス	対	富山GRNサンダーバーズ
9月30日	土	準決勝 第1試合 10:30～	火の国サラマンダーズ	対	準々決勝第1試合 勝利チーム
		準決勝 第2試合 14:00～	BCL優勝チーム	対	準々決勝第2試合 勝利チーム
10月1日	日	決勝 11:00～	準決勝第1試合 勝利チーム	対	準決勝第2試合 勝利チーム

■優勝決定方法

- ①トーナメント方式とし、準々決勝と準決勝及び決勝を行う。
 - ②試合は9イニング制とし、9回終了時点で同点の場合はタイブレークを行う。
 - ③9イニング内であっても、2時間45分を経過した時点の次のイニングを以って最終イニングとする。但し、4回裏が完了するよりも前に2時間45分を経過した場合は、5回を最終イニングとする。
 - ④雨天等により全ての日程を消化できなかった場合の優勝決定方法は以下の通りとする。
 1. 1日以下の開催となった場合：今年度の優勝球団は無しとする。
 2. 2日間開催できた場合：準決勝に勝利した2球団を優勝とする。☒
- ※9/29・9/30の2日間が中止になった場合は、10/1に出場6球団の選抜メンバーによるエキシビションマッチを実施する。
- ⑤雨天中止（ノーゲーム含む）または引き分けとなった場合は、下記の通り試合を消化する。
 1. 準々決勝が雨天中止または引き分けとなった場合、翌日に当該試合を行い、最終日に準決勝までを開催し、2球団優勝とする。
 2. 準決勝が雨天中止または引き分けとなった場合、最終日に当該試合を行ない、2球団優勝とする。
 3. 決勝が雨天中止または引き分けとなった場合、2球団優勝とする。
 4. 上記1～3にもかかわらず、試合が消化できなかった場合は優勝決定方法④に準じて、優勝を決定する。☒

■延長戦（タイブレーク）

- ①最終回終了時に同点の場合はタイブレークを行うものとする。ただし、球場使用時間の制限等やむを得ない事情（各球場のローカルルールなど）により試合が進行できない場合は引き分けとする。
- ②タイブレークルールは0アウト走者一・二塁で1イニングずつ攻撃を行い、以降決着がつくまで同じシチュエーションで繰り返す。得点数は最終回までの得点を含めた総得点で勝敗を決定する。
- ③打撃順は前イニングからの継続打順とし、決着がつくまで行う。

■得点差コールドゲーム

- ①5回以降10点差以上、もしくは7回以降7点差以上の点差が開き、且つ当該イニングの表裏が成立した場合、その時点の得点差で勝敗を決め、試合を終了する。
- ②5回表終了時点で10点差以上、もしくは7回表終了時点で7点差以上の得点差が開き、且つ後攻のチームがリードしている場合、裏の攻撃は行わずその時点の得点差で勝敗を決め、試合を終了する。
- ③5回で後攻のチームが攻撃中に10点差以上、もしくは7回で後攻のチームが攻撃中に7点差以上の点差をつけた場合は、その時点の得点差で勝敗を決め、試合を終了する。

■指名打者

指名打者制（DH）を採用する。

■予告先発

- ・予告先発を採用する。
 - 発表は試合前日の午後3時とする。
 - 発表後は原則として変更できないが、発表日の試合が雨天中止またはノーゲームとなった場合は、この限りではない。

■出場選手登録

出場選手登録枠は27名以下とする。